



## 1年間、ありがとうございました。

今年度も残すところあとわずかとなってまいりました。ふり返ってみますと、まさしく「with COVID19」の1年であったように思います。大きな波の中で始まり、波の中で終わろうとしています。こうしたことすべてを含めて自然の摂理として受け入れるべきかどうかわかりませんが、2年前と同じ生活が送れずに1年が過ぎてしまったことは確かです。よく、これからの世の中を「予測不能な」という形容詞を付けて論じられています。これまでの40年の急成長は目を見張るものがありました。手のひらサイズのパソコン（スマホ）が、腕時計型のパソコンが実際に扱えるようになるなどという話は、漫画の世界でしかなかったように思います。きっとこれからはそのスピードがさらに加速し「予測不能な」社会になっていくのでしょう。その社会を、子ども達は生きていかなければなりません。ぜひ、主体的に生き抜いていていただきたい。そのために必要な1年だったのかもしれませんが。とはいえ、皆様のご理解ご協力がなくてはやってこれなかった1年でもありました。この1年の、ご理解、ご協力本当にありがとうございました。今後とも、ぜひ、よろしくお願いいたします。

## 6年生、ありがとう！「6年生にありがとうの気持ちをこめて」

3月3日（木）、6年生を送る会が開かれました。コロナ禍の中での会の開催ということで、全員を参集しての会ではなく、オンラインを併用しての開催となりました。6年生と5年生は体育館で、他の学年は、発表の時は体育館に行きましたが、他の時は教室の大画面を通してオンラインで会に参加しました。当初の予定では、6年生保護者は1名限定で会場へということでしたが、県の協力要請を受け、保護者の参観は中止の決断をさせていただきました。その代わりに、当日の様子を動画配信という形で行うこととしました。

さて、当日の様子ですが、各学年短い時間の中で工夫を凝らし、テーマである「6年生にありがとうの気持ちをこめて」自分たちの想いを伝えていました。特に1年生から4年生は、想いを伝えられる最後の機会でもあったので、気持ちのこもったものとなっていました。教室での視聴も伝わりにくい部分もあったようですが、新たな形での取組ということで、今後に活かしていきたいと思います。最後には6年生からも全校児童に向けて出し物の披露があったり、お礼の言葉をもらったり、在校生の気持ちが通じたことを



最後には6年生からも全校児童に向けて出し物の披露があったり、お礼の言葉をもらったり、在校生の気持ちが通じたことを

感じました。その後は、拍手の鳴り響く各教室の前を通りながら、6年教室へと退場していきました。

## プログラミングの体験を通して

昨年度から完全実施となった学習指導要領ですが、改訂によっていくつかの点がクローズアップされております。学び方が示されたり、学習の基盤となる資質・能力が示されたり、新たな教科（外国語科）ができたりとあるのですが、その一つにプログラミング教育が新たに位置づけられたことがあります。小学校においては、プログラミングの体験を通して論理的思考を身に付ける学習活動を実施することとなりました。4・5・6年生では、3月に入ってから、山梨県立産業技術短期大学校（以下「産短大」と表記）の安本先生に来ていただき、プログラミングの体験を行いました。当日は、産短大のPCや機材をお借りしたり、ICT端末を活用したりしながら学習をしました。思い通りに動いて喜んだり、逆になぜ思い通りに動かないのか頭を悩ませたり、一生懸命に学んでいました。将来的にも大切なスキルともなってきますので、これからもいろいろな場面で学習することとなるでしょう。



## 山岸先生から八巻先生へ — 3年生 —

3学年の担任の山岸美香教諭ですが、3月4日（金）をもって産休に入りました。最終日の4日、ご自身のエコー画像を見せながら小さな命がどのように育っていくのか、授業を行いました。子ども達は、自身の成長と重ね合わせながら、頭の中で想像したり先生のお腹の中の様子を想像したりしながら学習を進めていました。心に残る学習となったはずです。

3月7日（月）からは、八巻恵子講師が代替を務めて下さっております。20年程前に勝沼小に勤務していらっしゃったので、ご存知の方がいらっしゃるかもしれません。初日には、全校集会時に手話を交えた自己紹介をしてくれました。わずか3週間ほどではありますが、学期末の大切な時期を子ども達と楽しくまとめていただいております。



## 2分の1成人式 — 4年生 —

4学年の親子活動は、2分の1成人式を兼ねて行いました。教育活動への協力要請によって、延期を余儀なくされたわけですが、感染症の感染状況を見ながら、対策をしっかりと取った上で、3月17日（木）に行いました。内容も対策をとる中で、当初の予定から大幅に変更しました。当日は、2分の1成人式を迎えた4年生児童が司会進行を含め、役割を分担しながら会を進めていました。合奏や合唱、ダンスの披露、クイズ、そして、「私の夢」の作文発表と、盛りだくさんの内容でした。10歳の節目を迎え、将来の夢を語る我が子の姿に大きな成長を感じていたのではないのでしょうか。



※ 3月26日（土）から4月5日（火）まで学年末・学年始休業日となります。どの子も地域の子として、温かく見守っていただきたいと思います。